

# ジュニア防災活動促進プログラムについて

平成29年3月20日  
山口県総務部防災危機管理課

## 目的等

### 1. 防災活動の重要性

- 子どもを中心とした防災活動は、子ども自身の防災意識の向上に加え、親世代や地域全体の防災活動の活性化につながる。
- 子どもが主体的に参加できるような防災活動を平時から推進するためには、地域・学校が連携して防災活動に取り組むことが必要。

### 2. 実施主体・利用者

	実施主体	プログラム利用者
地域	自治会や自主防災組織等など、防災に関する住民組織	自治会や自主防災組織の防災担当者等
学校	中学校※	学校安全（防災）担当者

※ 小学校で実施する場合は、高学年（5～6年生）を推奨

## 概要

- 防災学習・防災訓練の一連の流れ定型化（計画、実施、振り返り）
- 繰り返しの実施を通じ、子ども中心の防災活動の定着・継続を促進

